

陳 情 文 書 表

(令和8年9月15日)

受 理 番 号 ・ 受 理 年 月 日 及 び 件 名	陳情第226号（8． 9． 7） 神戸空港の特定利用空港指定に反対する陳情
陳 情 の 要 旨	1． 神戸市は神戸空港の特定利用空港指定に同意しないこと。 2． 神戸空港の特定利用空港指定問題について、国の責任で市民に 十分な情報公開と説明を行わせること。
陳 情 者 の 住 所 及 び 氏 名	神戸市須磨区 憲法を生かす須磨区の会 事務局 佐野 修吉
送 付 委 員 会	経済港湾委員会

神戸市会議長
よこはた和幸様

2026年9月7日
憲法を生かす須磨区の会

神戸市須磨区

事務局 佐野修吉

神戸空港の特定利用空港指定に反対する陳情

今年4月1日、国が神戸市に神戸空港を特定利用空港に指定したいと要請したと聞きました。神戸市はこの指定を受け入れないでほしいと思い陳情します。

【陳情事項】

- 1, 神戸市は神戸空港の特定利用空港指定に同意しないでください
- 2, 神戸空港の特定利用空港指定問題について、国の責任で市民に十分な情報公開と説明を行わせるようにしてください

陳情の理由

① 特定利用空港・港湾の指定は戦争する国づくりのためのルール作り

自民党政権、特に高市政権は今、戦争する国づくりに突き進んでいます。2022年12月岸田政権が安保3文書を閣議で決めました。その後、南西諸島にミサイルを配備し、継戦能力を高めるためにと全国に弾薬庫を増設しています。また、アメリカと自衛隊の合同軍事訓練も毎年大規模に行われています。

国は特定利用空港・港湾を指定するにあたり、「インフラ管理者との間で、『円滑な利用に関する枠組み』を設けることとなりますが、そのような枠組みが設けられた後も自衛隊・海上保安庁による平素の利用に大きな変化はなく、そのことのみによって、当該施設が攻撃目標とみなされる可能性が高まるとはいえませんが」、特定利用空港・港湾に指定されても「武力攻撃事態のような有事の利用を対象とするものではありません」と説明しています。

しかし、安保3文書の「国家安全保障戦略」では、「有事の際の対応も見据えた空港・港湾の平素からの利活用に関するルール作り等を行う」と書かれています。特定利用空港・港湾として指定することは、安保3文書の国家安全保障戦略上の制度で戦争の際に空港・港湾を円滑に使うためのルール作りとみなさざるを得ません。

② 周辺住民への影響

既に指定を受けているところでは自衛隊のオスプレイや米軍機が飛来し問題になっていると聞きます。和歌山県南紀白浜空港ではF16戦闘機のタッチアンドゴー訓練が行われ、騒音問題が発生しています。神戸空港が指定を受けると、平時から自衛隊の戦闘機・輸送機の離

着陸、弾道ミサイルへの対処などの訓練やスクランブルの受け入れなどが想定されます。特に騒音はポートアイランドなど周辺に住んでいる人にとっては大きな環境破壊になります。

③ 攻撃対象になる不安

ジュネーブ条約によって民間空港は攻撃対象にならないとされています。神戸空港が特定利用空港の指定を受けると、他の国からは軍民共用空港とみなされ、攻撃対象になります。第2次世界大戦時、神戸には造船業と船用エンジン製造業が集中していました。また鉄鋼、機械、ゴム、鉄道設備、兵器などの商業施設が集まっており、何度も空襲を受け大きな被害を出しました。兵器工場、軍事拠点が真っ先に攻撃されることは歴史が教えています。今、神戸には日本で唯一潜水艦を建造できる川崎、三菱の造船所があります。神戸空港が特定利用空港に指定され軍事拠点になれば攻撃対象になります。

④ 戦争準備より防災・災害援助充実を

日本は災害の多い国です。山火事も多く発生しています。消火活動がなかなか進まず、雨が降るまで燃え続けていることが多いです。7月には熊本地震、8月には千葉、石川、富山、福井と立て続けに大雨による被害が発生しました。日本に必要なのは災害時の救助、支援体制です。自衛隊には有事に備える訓練ではなく、災害救助のために活躍してほしいと思います。

今、三宮の再開発が進んでいます。多くの観光客が神戸を訪れ、賑わうことになるでしょう。神戸空港が特定利用空港に指定され、有事の際に攻撃目標になると市民の日常が奪われ、観光どころではありません。三宮の再開発と特定利用空港の指定を受けることは相反します。

再び神戸を攻撃対象にさせてはなりません。これからもずっと、他国からの攻撃を受けず、安全に暮らすことができるように特定利用空港の指定を受け入れないでください。よろしくお願いします。